大正五年二月二十八日發行（毎月一回二十八日發行）

婦人新報

三月號

第二百二十四號

婦人新報第二百二十四號目次

第二十四回大會執行順序　記者
大會前の例會につき　矢島楫子
大會近づく　内ヶ崎作三郎
婦人は人生の皷吹者　北見くら子
廢娼果して空想か　みどり
人格の光　淡路
雛壇の白酒　醫學博士　唐澤光德
吸入と濕布　安中花
二人の姪　奥きし子
島原女の取締につきて　記者
聯合演說會　山川まし子
可憐なる手紙
各地通信
本部、慈愛館、高崎、吳、水戸、佐賀、札幌、
小石川靑年部、水戸靑年部、秋田少年禁酒軍、
鳥居坂英和少年禁酒軍、千駄ヶ谷少年禁酒軍、
編輯室より　エ一、エム

基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科
鷲山改め
女醫 吉岡彌生
△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後
産室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず
東京市麴町區飯田町
四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

◎婦人新報定價（郵税共）
一部（前金）金六錢
六部（前金）金三十五錢
十二部（前金）金七十錢
（郵券代用一割増）
◎廣告料
一行（五號活字）金十錢
編輯及事務所 赤坂區溜池町三番地 婦人矯風會事務所 電話新橋一〇三六

大正九年二月廿六日印刷
大正五年二月廿八日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 高原孚
發行所 東京赤坂區溜池町三番地 婦人矯風會事務所 婦人新報社
印刷所 東京神田鎌倉河岸 丸利印刷所.

No. 224. MARCH. 1916.

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

1. The Twenty fourth Convention of the National W. C. T. U. (Programme)..
2. How to conduct the regular meetings before the Convention..Editor.
3. Notes on the coming Convention..........Mrs. Yajima.
4. Women as inspirers of Humanity...Mr. S. Uchigasaki.
5. Is it a wild scheme to propose the abolition of licensed quarters..........................Miss K. Kitami.
6. "Beautiful character"...................................Midori.
7. Use of "Shirozake" at doll's festival...............Awaji.
8. Hygiene of the seson.....................Dr. M. Karasawa.
9. Uncle Samuel's. Nieces. ....Miss H. Annaka.
10. How to deal with the fallen women of Shimabara. ....Mrs. K. Oku.
11. The Union Mass meeting. ....Editor.
12. Letters from our working girls.........Miss Yamakawa.
13. Reports:-
Headquarters, Resque Home. Branch Unions. Young Women's Branch, L. T. L.
14. A Message from the Editorial Room............A. M.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 3, Tameikemachi, Akasaka, Tokyo.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第廿四回大會執行順序

會場　横濱市山手二二二
共立女子神學校講堂に於て

○第一日（四月四日）火曜日

▲午前の部（九時—十二時）

○○祈禱會（三十分間）（司會傳道課長）
○○開會（九時半より）
一、讃美、聖書朗讀、祈禱、
○報告
一、本部記錄書記報告（井深花子）
一、本部通信書記報告（藤井孝子）
一、本部會計報告（小崎千代）
○○大會執行委員選定（會頭指名）
○○議題提出
○正午祈禱

▲午後の部（一時—三時）

○讃美、祈禱　○出席代員點呼　○會頭演說
◎歡迎會（司會横濱支部長二宮わか子）
◎少年禁酒軍演說會（三時半—五時迄）（司會少年部長）

▲夜の部（七時—九時）

○讃美、祈禱　○靑年部の報告
◎懇談會

○第二日（四月五日）水曜日

▲午前の部（九時—十二時）

○○○祈禱會（三十分）（司會傳道課長）
○前日記錄朗讀（會場書記）
○報告
一、靑年部少年部長報告（ガントレット恒子 守屋東）
一、婦人新報報告（藤井かう）
一、在日本外人婦人矯風會報告（ミス、ルエス）
一、各課長報告
○正午祈禱

▲午後の部（一時半—四時）

○讃美、祈禱　○議事　○役員選擧

▲夜の部

◎代員の修養會（特に名士を聘して）

○第三日（四月六日）木曜日

▲午前の部（九時—十二時）

○○○祈禱會（三十分）（司會傳道課長）
○前日の記錄朗讀（會場書記）
○議事　○報告
一、財務報告（小崎千代）
○新任部課長報告
○賞旗授與
○正午祈禱

▲午後の部（二時—四時）

◎追悼會
○殘務　○會場記錄朗讀

▲夜の部（指路敎會に於て七時—九時半）

◎公會演說會
辯士數名

大會前の例會に就て

記者

花美しい四月四日から六日まで、横濱市に於て、第二十四回の大會が開催される事になつた。樂しい各地代員のお顔を見るのも、早一ヶ月後の事である。娘らしい、學生らしい氣持で寄宿舍に、起き臥しする、此開期中の三日間は、主婦としてまた敎師として、日常生活するものにとりては、またなく思ひ出深いものである。それにしても、各支部から代員といふ大役を荷負ふて、出席する事であれば、なか／＼油斷も出來ずつとめなければならぬのである。然し出席する迄に、支部の例會で、凡て會員相互、萬事相談して出席さへすれば、心安く修養も、また指導も、うけて歸つて來る事が出來るものである。

各支部のお互は、先其準備をいたさねばなりません。

第一、本年の大會に何人代員を送らうか、

會員廿五人に對して、一人は代員として出席し得る、權利があるのですから、出來る限り多數の代員を、送るやういたしたいものです。勿論、支部長は、出席の義務がある譯です。戰爭に若いものが、出たあとを、近處の人々が、殘された老父母の面倒を見る、美しい例にならつて支部の爲に代員として出席した家族に對しては、充分敬意を拂はればならぬものでありませう。

第二、役員選擧について、豫め決定して出席する事

年々本部の役員は、選擧するものでありますから、代員となる人は其支部で選擧したいと思ふ、會頭以下五名の役員の氏名を、記して持參するやうにしたなら如何でせう。

第三、(甲)本部から廻送されて居る、議題について、充分に相談をとげて出席する事

第三、(乙)屬する支部で、特別に提議する事はないか

一年中例會を開きまた、會員相互談しあふた時に、氣付いた改良すべき事や、斯うありたいと思ふやうな事を、議題として提出しては如何でせう。

第四、書記の報酬其他の會計について

何處でも六づかしい會計についての返答は、代員が一番苦しむものですからよく相談に／＼して、出席すべき事のやうに思はれます、書き立てて見れば限りもない事で、責任の多い代員として出るものもまた送るものも充分靜かに祈り、其職責を全うし得るやうに、三月の會合は其爲に開く事が肝要とおもひます。年々大會も順序立ち議事も明確に嚴肅に行はれる事をうれしく思ひます。

本年は特に靈的に集會を向上せしめたいと、云ふのが目的で御座います、何卒支部全會員の熱心な御祈を願ひたいものであります。

大會近づく

矢島楫子

△多忙なりし過去一年

第二十四回の大會は、別項記載の如く、來る四月四日から三日間、横濱共立女學校内に於て開催せらるゝ事になりました。御大典記念運動の第一年を送つた我が會員は多忙なりし過去一年の經驗を携へて、一堂に會する事とて、定めし賑ふことでありませう。勝利を期して戰ふべき廢娼運動を始め、右を見ても左を見ても、矯風の手を須つべき事のみ多く、年と共に愈よ多忙を增すの感があります。凡てに於て足らざる私共は、只熱誠なる祈りによつて、主の導きを求めつゝ、なほ勇奮を續け度いものであります。

△都下男學校教授間の發起

此の頃男女の貞潔問題が世間に喧しくなつた事は誠に喜ばしい處であります。殊に今日迄學校等に於て女子に就ては種々嚴格な制裁が行はれて居りましたのに反して、男子の學校では一向無責任の態度を取つて居りましたものを、近く都下男學校の教授方の發起によつて、學生の品行取締りにつき、何等かの案が出づる筈になつて居りますが、これ等は延いて全國にその風習が及ぶやうになる事を希望致します。勿論制裁は末で、彼れ等の良心の覺醒は根本でありますが、私共はその根本を常に目がけて、その刷新を計ると共に、外部の改革をも促して止まぬものであります。

△過去の回想

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私は我が矯風會の現在を思ひ、將來を慮ると共に頻りに過去の回想が心に浮かんで來ます。そして本會の成立に關係のある事で、あれもこれも語つて置き度いと思ふことがあります。此の頃も或る會員が矯風會の始祖ウヰラード孃に就き、矯風會に同情ある識者が批難して、「ウヰラード孃は偉いが、標準にすべき人ではない」と云はれたが、どう云ふ譯か知りたいと云ふ事でした。それはかう云ふ譯です。ウヰラード孃が矯風事業の使命を感じて世に起つた時はまだ年もいかず學者でもなかつたが、何もかもその雙肩に重い責任がふりかゝつて來た、そして家庭の平和、富國强兵に就て、婦人の責任として擔ふべき事は躊躇なくこれを背負つたので、その働らきの規模は會の財政や、會員の多寡を省みず、頻りに膨脹しました。

△禁酒一徹のリビット夫人

時に老巧の人リビット夫人といふのが矯風會に現はれて、單に禁酒主義といふ一事を翳して、世界一周を企て、第一着に日本に來られて、東京に二ケ月、名古屋、大阪、岡山、神戶、長崎を歷訪して、その主張を述べ、會合等を組織して行きました。夫人の說によると、煙草を吸ふ時は、渴きを覺え、其の時多くの人は手近にある酒を飲むやうになる、卽ち煙草も酒の誘因となるから禁止しなくてはならぬと、一徹に酒害のみを說き、哥林多前書第六章の「爾曹の身は爾曹が神より受たる爾曹の衷にある聖靈の殿にして爾曹は爾曹の屬に非ざる事を知ざる乎」と云ふ聖句がその標語でありました。かういふ風でウヰラード孃と手を携へて働らく上にも、始終思想上の相違を免かれませんでした。例へば酒稅にしても、リビット夫人は益々高くして、飲む人が多額を拂はなければ酒を買へないといふやうにしたいと云ひ、ウヰラード孃は、酒は惡稅であるから、全く取らない方が善いと云ふ說でした。ウヰラード孃は、餘り時人よりは進んだ考へを持ち、且つ人物が大き過ぎたので、時勢に容れられないと云ふ點もありました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

△ウヰラード孃の晩年

孃の晩年矯風會本部の一大建築を起し、單に事務を執る計りでなく、其の階上は經濟上貸室にしやうと云ふのでありましたが、凡て計畫倒れになりました。その爲め債主に責められ、苦しまぎれに孃は四方に基金募集の遊說に出張され、又世界の矯風會支部に檄を飛ばして、應分の寄附を請はれました。日本でもパンペテン女史やデントン女史等がいろ〳〵骨を折られましたがやう〳〵四五十圓位しか出來ませんでした。何しろ米國のやうな盛んな國に向つて、「小さい國から助けやうもなかつた上に、ウヰラード孃はその遊說半ばにして逝かれたのであります。それ故大きな建築物は路頭に迷ひ、終には大方は債主の手に渡つて、ウヰラード館一つ殘るのみとなりました。かやうな狀態であつたから、丁度日本からかの識者が米國に渡つた頃に矯風會の爲め必死に鬪つたリピット夫人が病んで醫藥の料にも苦しんで居つたが、ウヰラード孃は省みないとて、無情のやうに思はれました。然し孃としては事情止むを得なかつたのであらうと思はれます。

△追想のまに〳〵

孃のこの失敗の歷史には、私共は決して習ひ度くはありませぬが、さればとてこれを以て孃の主義と人物とを傷けるものではありませぬ。嘗て米國からウヰラードの日を守らぬかとの相談を受けた時も、私は「日曜があり、會の創立の日があるから、餘り守らなければならぬ日が多過ぎる」といふ理由の下にお斷りをしたので、或る人が考へるやうに孃を偶像視するとかまたは感服しないからとかいふ理由では決して無かつたのであります。これ等も時日の經つに從つて、いろいろの臆測が加り、誤解の傳はるのも面白くありませんし、また會員たる者が過去の事を知る事も大切と思ふたから、茲に申し述べた次第であります。今後も追想のまに〳〵少し宛過去の事を記して見たいと思ひます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人は人生の鼓吹者

文學士　内ケ崎作三郎

男の特色

人生は男女からなつて居るといふ事は誰れでも知つて居ることでありながら、あまり見馴れて居る爲に其間に重大な關係があるといふ事を知らずして過して居る。先男子は如何なるものか、また女子は如何なるものか、といふ事を知ることは大切な事である、男子の特長とする處は種々あるが第一戰闘といふ點である、武器を以て或は頭腦を以て此社會に一日も休む事なく戰ふて居る、廓清會の安部先生の如きは、其父君は福岡藩の柔道の師であつたさうですが、今先生は道德的の戰に、日も足らぬ思で戰ふて居られる、第二は冒險を犯して事業をなす事である、南極の探檢といひまた飛行機に乘じて敵國に飛び夜陰に乘じて爆彈を投ずるといふ如きは、皆男子である、最も女子で、シンガポール等に在る我が同胞の如きものもあるが、決してあれは研究的に出でた冒險ではないのである、只漸く研究的態度を以てラジユームを發見したキウリー夫人がある位のものである。

最後まで努力

男子はまた創造の力に富で居る、我國は神武天皇によりて建國され、支那朝鮮も男子によりて建てられ、獨逸のカイゼルの如きも人の知る如き男子である、東

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

京の此繁榮を見るに至りしも、全く明治大帝の賜である、大阪城を築き江戸を開いた秀吉、家康も又男子である。更にジュリアスシーザー、ナポレオン、グラッドストン等も皆男子なればこそ世界を征服し、國家を其掌中に握つて、料理し左右し得たのである、斯かる特色を全ふするには、力、智力、德力、名譽心、義俠心等の如き美德を養はねばならぬのであるが、なかなか斯かる理想の男子を見出すとは、困難な事であります、只敎育によりて是等の德を養ふとはいふが根本は婦人の力によらねば出來ないのであります、母の力です、理想の男子を作るは母親の責任であります、然し男子は最後まで努力せねばならぬものである。

■女の特色

女の特色は第一家庭を作る事、女の居らぬ家は實に殺風景なものであつて、眞實の意味に於て家庭になつて居らぬものである、借家でも書生計りのものに貸す事を好まない、老婆でも一人居れば家らしくなるのである、高い金を使ひ時を費して、飾り立てれば男子でも或は美しくなす事が出來るであらうが、花一輪花瓶に入れても、婦人の居る家は整ふのである。また子女を養育する事である。この事は男子には不可能の事である、第二には婦人は慰を與へる力を有して居る、病人の看護にも婦人の優しい力の籠つた看護にはとても男子の及ぶ處でない、看護婦といふものゝ起つたのも即ちこの力である、フロレンスナイチンゲールが普佛戰爭の時戰場へ赴いて負傷者を看護したが、孃の德は非常なものであつて、孃が一巡すれば熱が下つたとさへ云はれて居るのである。

■善悪ともに婦人は強い

博愛なる孃の精神は、戰場の腥ぐさき天地を、淸め慰めてあまりあつたのである。昨年のクリスマスには歐洲の家庭には、皆空席の椅子があつた、其夫、其息子、其父が戰場に赴いて、家鄕には椅子の空席を見るやうになつた事は、いかにも淋しい光景であるが、なほ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

妻や娘母親は遠征の士の士氣を鼓舞する爲に大なる働きを爲しつゝあるのである、此力即ち人生を鼓舞する力は、女子の有する偉大なる力であります、纖弱な婦人が、夫なき後に於て子女を敎養する力は實に驚くべきものである、必ず亡夫の遺言を全うする、今日までの歷史に徵しても明な事である、然し乍らまた婦人の力が惡に及ぼす事も實に重大なものである。

犯罪者の身の上

不義の子を抱いた若い女は、其の後多額の手切れ金を貰つて、永の暇を遣はされた。女は其の金で新宿に山吹と呼ぶ茶屋を開業し、金のあるのに任せて、九代目團十郎を始め多くの俳優を贔負にして、金を湯水の如く費消したので、忽ち家運は左前に傾き出した。此間に先きの子は成長して妻を迎へ、三人の子迄まうけたが、家運を挽回しやうとて單身臺灣に出稼ぎした。留守中母は自分の放埒を包まうとて、嫁に不義を敎へ、無慘にも夫婦の仲を割いて離別して終ひました。多年の辛苦を嘗めて、數千圓を蓄へ、母や妻を喜ばせやうと久々で歸鄕した子は、無情な母の仕打を聞いて大に怒つたが、親子の間柄とて涙を飲んで耐へ忍んだものゝ、其の後は性質が一變して無賴漢となり、遂に前科數犯を重ぬるに至り、母親との間にも常に口論の絕え間が無かつた。折柄去年十二月の初旬から風邪で母親が臥床して居ると、下座敷三尺四方許りの押入れに監禁し、一枚の煎餅蒲團と、一日に結飯二個、水一杯を與ふるのみで、醫藥さへ與へず、老母は遂に饑寒に堪へ兼ねて死亡するに至つたといふのが、新聞に傳へられた概略であります。

果して罪は誰にあるのであらうか、溯つて見れば第一に少女を弄んだ若殿を咎めなければならぬのである、若し日本に、モーパッサンやトルストイが居つたならば是等を題材にして深刻なる悲劇が編まれたに違ひない。

賢妻は幸福と成功の源

善惡にかゝはらず人生の鼓吹者である事は事實である。人生を鼓吹する力を有する婦人の德は美である。生理的の美醜は天の約束で如何ともする事は出來ないが、其心の美は婦人の修養によつて出來る事である、第二は同情忍耐の德である、理想の男子がいかにも難いやうに理想の女子たる事は如何に難い事であるか、賢い妻を娶つた男子は人生の幸福と成功とを握つたものであると申してもよいのである、英の大政治家グラツドストンは「余をして今日あらしめたのは妻の力で

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ある、妻に慰められ勵まされて、議會に出で何時間の討論にも決して疲れを知らなかつた」と之を弱い人といふ事が出來やうか、現今上京中の代議士三百八十何名かの內、藝妓の厄介にならずに過し得るものが、何人あらうか、卑しい女の鼓吹を借る位なら、なぜ家庭に於て其妻から力を得ないのであるのだらうか、又妻としては男子を理解しその好伴侶となる丈の素養を得てもらひたい、此意味で私は女子の高等敎育を主張する、男子もまた低い理想をすてゝ高等の敎育を受けたるものでなければ、妻にせぬといふ位になつてほしい、男女互に助け合ひ、國民的運動に努力せねばならぬ、女子の進歩は男子の幸福である、また家庭の幸福である、然して人生の鼓吹者は實に婦人であると云はねばならぬ。

○社會道德の根本は婦人にあり

ウキラード女史金言

▼藥品の暴騰▲

歐洲の戰爭は全世界に波動を及ぼして此先どこまで行く事かわかりません。新聞の報ずる處によりますと藥の騰貴した事は實に驚く可きものです、左に掲げて見ませう。

品目	戰爭前相場	現在の相場
アンチピリン(一封度)	三、九五〇円	七〇、〇〇〇円
アスピリン(同)	一、五〇〇	三七、〇〇〇
アンチヘブリン(同)	五七〇	九、〇〇〇
ピラミドン(同)	五、七〇〇	一四五、〇〇〇
昇汞(同)	一、一二〇	五、五〇〇
硼酸(同)	一七〇	七八〇
ソーダ灰(百斤)(之が爲に硝子屋洗濯屋は非常な影響を受け居れり)	三、五〇〇	一三、五〇〇
レゾルチン(一封度)	一、五五〇	四五、〇〇〇
グリセリン(同)	四二五	一、二五〇
ヂユレチン(同)	五、五〇〇	七六、〇〇〇
酒石酸(同)	七八〇	二、七〇〇
重曹(同)	五〇	一八〇
水銀(一斤)	一、七〇〇	五、八〇〇

注射液アコインの如きは約六十五倍(戰前一瓦廿七錢なりしが現在は十七圓五十錢)なり。此外獨逸より輸入され居たる新藥は何れも十倍より三十倍に及ぶ騰貴を示して居ります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

廢娼果して空想か

（德田秋江氏の理解を促す）

北見くら子

婦人公論二月號紙上で、德田秋江氏が有婦姦と廢娼運動と稱する題目の下に「矢島楫子女史の提案を評して且つ希望を述ぶ」との見出し附の一文を拜見して、旁々意を强うするものあり。且は首肯し兼ねる節もあるので、玆に拙文を草して氏の理解と再考とを待つ事にしました。

兎角不眞面目な文藝熱の瀰漫せる今日エピキユリアンでも言ひさうな投遣的な思想の勃發しつゝある時、今同氏が斯かる眞面目な問題に就て、眞摯な定見を述べられた事は、頗る吾人の意を强うするものあるは多とする所です。

△論據の相違

有婦姦を法に問ふ事に於ては、氏と吾人の意見とは全然合致してゐるけれども、私が今玆で理解を要求する所以は、公娼全廢に對する氏の論據の低狹なると、氏が公娼全廢を以て不可能なりとの豫言的斷案を下して居る一事なのです。左に秋江氏の廢娼に關する意見を略述すれば

一、娼妓は獎勵すべき稼業では無いが、古來存在の事實として、娼妓要求の自然本性がある以上、娼妓の必要がある。

二、併し貞操を賣つて生命を繫がればならぬ。可愛そうであるが故に、是が救濟の要を認める。

三、公娼全廢は人聞きは宜いが到底言ふべくして行はれない空想で、それが實行出來るなどゝ思ふのは世間に迂遠な甘い考へだ。

四、假りに廢娼をなし得ると假定しても、弊害多きが故にもつと手近い娼妓制度を改善して、彼等が年期を短くする事を計り、早く泥水稼業から助け出す樣な救濟法が必要である。

と詮じつむれば、右の論法であるのです。如上の論據から見れば、氏は公娼必要論者であつて、尙且つ道義上其稼業に對して憐憫の情に堪へざるが故に、それが救濟の要を叫びつゝあるものです。娼妓の必要を感じつゝ尙其の救濟の要ありとすれば、若し假りに徹底し

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たる救濟法を取りて、娼妓を全廢したりと假定せば、氏の所謂娼妓必要論なるものは那邊に其立脚を定むべきか、娼妓の必要を感じつゝ、併も憐憫に堪へざるが故に、救濟の要を絶叫するとは、何たる矛盾であらうか。氏は根底に於て娼妓必要を是認するが故に、年期を早めよとの論も起つてくるので、吾人の叫ぶが如く娼妓は人道を侮辱するものなるが故に、且は公娼を公許し置くは國家の威信に關するが故に、是が全廢を提唱するとは、自ら其論據に於て異なる點を見出すものです。公娼全廢の論據なるものが唯單に彼等が婦人の生命たるべき節操を蹂躙せられ、全く一個の肉塊の如、に機械扱ひを受くる氣の毒さに忍びずとの、單に其意味にての道義觀念と憐憫の情とにのみ起因するものならば、氏のお説は要を得たるものであるが、吾人の廢娼論據は、前述の如く單にそれのみに止まらざる廣義のものゝ完成を期する事を理解して頂き度のです。公娼全廢に依りて人身賣買の醜惡や、性慾の奴隷となりて婦女子の貞操を弄ぶ破倫や、不品行極まる遊蕩兒の是に伴ふて社會に毒する餘弊や、貸座敷營業者の如き不正の營業者に反省を促す等是等の廣義の要をも兼ねてそれが完成を期して吾人は公娼全廢を絶叫するものです。併し茲に一言して置きたい事は、斯く申したとて氏の娼妓制度改正に反對するのでは無い事を辯明して置きます。大なる完成を期さば、其一歩より成すべきは勿論なので、私共は其一歩より初めて完成すべき方法を講じつゝあるのです。私共は若し假りに氏の娼妓制度改正を賛すると假定しても、それは公娼全廢に至らすべき階段としてゞあつて、決して氏の言はるるが如く、到底公娼全廢などは不可能なるが故に、せめて是位に止て置くの態度は斷じて取らざる所です。

△廢娼は果して餘弊多きか

公娼全廢を斷行するとも、勢ひ私娼に影響して風紀上、より以上の害を來すとは氏のみならず、一般の輿論であるが勿論公娼全廢の後は、吾人と雖も私娼救濟なる根本問題を提供するは論を俟たざる所であるが、併し物本末ありで、公娼全廢は本で、私娼救濟は第二

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に來るべきものであります。公娼全廢の結果、風紀を亂すとは、事實に於て取越苦勞なる事を證明するもので、近くは丁抹の如き、或は諾威、英國の如き、公娼制度を全廢せし結果は、何れも人道上、風紀上、衛生上、良成績を收めつゝあるは事實の證する所です。歐洲と言はずとも、日本に於ても群馬縣の如き、公娼制度の設備なき縣に於ては、公娼制度を設けある縣よりも、風紀衛生上よりして良結果の統計は、既に事實として上つて居るのです。秋江氏は公娼全廢は言ふべくして行はれないから、實現上そんな空論は止めたがよいとのお說であるが、右の如く事實に於て正反對なる實證が上れる以上は、廢娼後の餘弊を憂ふる氏のお說こそ、所謂取越苦勞の空論ではありますまいか。吾人は結果良好の實證を片手に提げて、是が斷行を期しつつあるので、到底駄目だらうからなど丶言ふ樣な、尻込的な弱根は斷じて吹かないのです。吾人の

△勝利は前にある

ので、巴水を後に戰つた韓信は勝を制し、富士川を前に控へた臆病な維盛は敗を取つた。

私共の今後六年を期しての公娼全廢の決議は、斯かる意味に於て勝利を博せんとする賢い方法なので、言つた所で駄目だらうから、まあ手近な穩便な所に止めて置かうなどいふ逆櫓をつけて、敗仕度で戰線に向はんとする梶原式の尻込計略は、識者の取らざる所です臭い物に蓋して一時の氣休めをする樣な間に合せはしないのです、臭い物は何處迄も徹底的に退げ樣と努力するのが至當なので、それが何で空想であらうか空論であらうか、公娼全廢なんて空想で、世間に迂遠な人の甘い考へだと秋江氏は言はれるが、〈私共は餘りに公娼などいふ者を公許して置いたり、平々然として人間の面して默して居る所謂世間なるものが、あまりに鼻に附き過ぎて「人若し默せば石叫ぶべし」の見るに見かねた已むに已まれぬ態度に出でたものです。吾人は奴隷待遇法を云爲するものではなくて、徹底的奴隷開放を叫ぶものです。只目前の惻隱の念に基いた一時的憐憫の發作ではなくて、人道上神の命に遵據した永久的救ひの宣言です。どうか私共の意の有る處を理解されん事を希望すると共に、江湖諸兄姉の御一考をも併せて切望するものです。(一九一六、二、七)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人格の光

みどり

先日他家に參りました處、丁度來合せてお出になりました、お客樣のお話に、それはやさしい美しい實話を伺ひました。

東京の四谷見附を入りました處に、立派な大きな建物の女學校があります、此學校は黑い服で白い帽子を覆のやうに頂いた英國の尼僧が敎へてお出になる處で御座います、時々二人三人して、學校から出ておいでになる御樣子を見ますと、誠に氣高いなつかしい心持がいたします。其の尼僧の中で、とりわけおやさしい方がありました。多くの生徒は、皆此先生の御德を慕つて居りました、おつゝしみ深い尼僧の事ですから、誰れ彼れの差別なく、それは／＼親しくお導きになつて居りました。

先生をお慕ひするといふ事は、何處の學校でもあることで御座いますけれど、此尼僧の柔和な御心は、實に全校の生徒を動かす、大きな力で御座いました。

尼僧は特別な御用で、英本國に御歸りにならなければならぬ事が出來ました。而して尼僧は、生徒達と離別の悲しみに加へて、わき立つやうな送別のむしろにどうしてもつらなる勇氣はないと思はれました。

誰れにも知らさぬ事にして、それは實に注意深く、御出發になりました、お出ましの時も、少しも常に變らぬ御樣子で、お一人ぎりで靜かに校門を、お出になつたそうで御座いました。生徒達は、少しも斯うした事があつたとは知りません、おやさしい師の尼僧が、御見えにならぬと氣がつきました頃は、早やかなり遠くまで、船は進んでおつたときで御座いました。

なさけないものぢや御座いませんか、人と申ますものは、師の尼僧が御出發になつた事をさへ知らずに、おるので御座いましもの、ネ――とお客の婦人は付け加へられました、そして猶つゞいて話された事は――。

師の尼僧が常日頃深い御愛心は、飼ふてある犬や猫にまで及んで居りました、いつも尼僧のお室に出入りして居りました、可愛らしい犬が居りました、尼僧が御出發後少しも元氣がないやうになりました、他の尼僧が見兼ねて、食事などの世話をなさいましても、食べることさへいたしません、日々にやせ衰ろいて遂にあへなくなつてしまひました、此事がいつの間にか誰れ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いふとなく、先生の耳にも入りましたものですから、おうわさは一層高くなりました。

清いあのお姿で凡てのものをお愛し下さつた其御心に心ない犬までが感激したものと見えます。いぢらしい其犬の心根があはれでは御座いませんか。

* * * * * * * * * * * *

此御話を伺ひながら私はみどり深い松のあの土手下に聳えて建つあの女學校がゆかしいものになりました。毎日のやうに、ながめながら通る時、言葉に出さずとも、靜かにすべての動作にあらはれる人格の光の尊さを感せぬわけにはまゐりませんでした。

子供の時から些細な事に氣をつけて育てます事は、人の親としてまた姉としては、最も大切な事で御座いませう。婦人矯風會が緣の遠い動物優待課といふやうな。働きを設けておきます理由も、誠に意味のある事で御座います、只犬や猫を可愛がるといふ許りの事でなく、自分より力弱い、權利をさへ主張する事の出來ぬものに對して、深い同情同感をもつて親しむといふのが、此課の目的ではありますまいか、新渡戸博士夫人方が此課と同じ目的で人道會といふものを、組織されて居ります、人道會といふ名の意味も誠にふさはしいものと存じます。

クラーク博士來朝

世界で三大宗教家の一人と稱さるゝ、クラーク博士が御夫人及令孃を伴はれて來朝されました、博士は嘗て明治大帝に御謁見を賜はりたる事は吾等の記憶に明かなる處であります、博士は共勵會の創立者にして現に全世界に四百萬以上の會員を有して神國擴張の爲に常に夫人と共に全世界に其足跡を印して居られる方で御座います、二月廿四日午後七時より東京神田青年會館に於て聯合歡迎會を開く事で御座います、矢島會頭は我會を代表して一場の歡迎の辭を述べらるゝ事になつて居ります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雛壇の白酒

淡路

△華やかな雛壇

梅も盛を過ぎました膚寒い中にも、何かしら春らしい氣のたゞよふのも爭はれぬ季節でございませう。もうすぐ上巳の節句でございます。桃の節句と聞くからに美しう飾られた雛壇の前の樂しい團欒も偲ばれて、年長けたるも稚きも女にはなつかしいものゝ一つでございます。まして可愛い御孃樣をお持ちの御家庭では、お母樣の御心盡しも並や大抵のことではございますまい。古い雛の奥床しさ、新らしい雛の綺羅びやかさ、手際よう並べられた供物の中にも、何はなくもまづ白酒と草餅これだけは何所も異らぬならはしでございます。ところがこの頃このなくてならぬものとされて居つた白酒を抜きにした雛祭をポツ〳〵見受けます。酒の害といふ事は現今多くの人に稱へられますが、それとても實行せらるゝには仲々難かしく、まして白酒までそんなに嚴しく云はずともといふ樣な有樣でございます。しかし之等の害を明らかに知つて、之を斥けてゐる私共は何といふ幸な事でございませう。もしも「折角の興趣を」とか「澤山戴くわけぢやないから」などゝ仰言る御母樣や孃樣がいらつしやいましたら、私共は次の樣なお話をしてその愚かな恐ろしい事を、早くお捨てなさる樣にお勸め致し度いものでございます。

△白酒の成分と其害毒

まづあの白酒の中には必らずフーゼル油といふ大毒

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

物が交つて居るといふ事を申上げねばなりません。それではフーゼル油とは一體どんなものかと申しますとこれは酒精の中に含まれてゐる一種の毒物で、それこそ毒中の毒ともいふ可きものでございます。如何な大酒家でもこれに當てられますと、頭痛を催したり、眩暈を起したり、俗にいふ宿醉といふ狀態になる程のもので御座います、そうして之は白酒の大部分をなしてゐる味淋の中には決つと含まれて居りますから、一杯飲めば一杯だけそれだけ害を受けることになるのは、申すまでもない事でございます。はじめ白酒を作ります時に、糯一味淋二の割合に混和で、三十日程經つてから之を臼で挽き、布で漉すのでございまして、その中に含んでゐる酒精は平均一六、二といふ多量でございます。この樣な白酒大人が飲んでも恐ろしい毒物を未だ體質も固まらない弱々しい萠芽の樣な子供に飲ますとは、何といふ殘酷なことでせう。殊にお節句間際になつて、市中で賣捌く急拵らへの白酒には、酒精と單舍利別を用ひてあつたり、もつと酷いのになると西洋では工業用にしか使はない木精を入れて、酒精の代用にする事さへ少なくないといふ樣子でございます此の木精は酒精にも優つてフーゼル油を含むことが多量ですから、その害毒の及ぶ所はとても筆紙の盡すところではございますまい。何と戰慄すべき事でございませんか。

△親の不注意恐るべき結果

親の考の到らぬ事からして何にも知らずに飲んだ子供の腦髓を刺戟して、さくも怖ろしい腦膜炎など起しては、春秋に富んだ幼子を生れも付かぬ白痴低能にして了ふのでございます。日本の子供に腦膜炎が多いといふ事は、日本人の無智無節制を明言せらるゝも同じ事、私共家庭の礎たるべき婦人のよく〳〵考へねばならぬ事ではありますまいか。

私ども桃の節句といふ懷かしい此祭はいつまでも優しい奧床しい國振の一つとして殘しておき、有害な白酒だけは廢して、甘酒のやうなものを代用にしたいと思ひます。

吸入と濕布

醫學博士　唐澤光德

口吸入は日本ではよく使用いたしますが、大層使用法を過まつてゐるやうで御座います。第一吸入器の入れてある箱の畫にも書いてありますが大きな口をあけて吸入器のすぐそばに顏を差し出して居るなどといふは大した間違です。何も口から食るやうにしなければ功能ぬといふ事はないのです、鼻から呼吸したら充分なのです。

一、近いとやけど或は息苦しくて呼吸困難におちいる弊があります。

一、精酒ランプは注意をせぬと危險であります、瓦斯の引いてある家などでは、瓦斯ランプの方がいいでせう。

一、リスリン、重曹、ホーサン等百倍乃至百五十倍位のものを用ゆ。

小供が百日咳や肺炎等を起した場合には酸素の吸入が一番功があります、氣管支加多留を起し發熱した場合は普通よりも室を温める事、咳、呼吸のせわしい時は華氏六十度位に室内の溫度を一定して決して外に出さぬ事です、日本家は建付が惡く自由に換氣しますから幌蚊帳の中に病兒を入れて湯タンポで溫める事です。

口濕布をするには油紙の兩面に木綿モンパを付けたもので兩脇の處を抉たものが便利です。濕布藥としては何でもいゝのですが、酒を使ふ事はよくありません、醫者の命令のない限りは普通水を使ふのがよろしいでせう。

濕布かぶれをおこさぬやうにするには、取り變へる度毎に乾いた布でふき天花粉か何かを塗つて再び濕布する事、無精さへしなければかぶれは出來ませぬ。

濕布藥としては價は高いが(一罐三圓)アンチプロゲスチンといふのがあります、罐毎湯煎にして熱くなつた時濕布用布に塗り(一分位に)用ふるのです、此藥を使用すれば廿四時間は同じ溫度を保つことが出來ます

口一寸熱が出てもすぐ氷嚢を使用する習慣がありますが、頭痛も訴へぬ小供に氷枕や氷嚢をつける事は惡い事であります。(三越家庭講話會席上にて)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二人の姪（上）

安中花子譯

「秀雄さん。御願だから靜かにして頂戴。今日はどうしてもよく休まなけりやならないのだから。伯父樣は中々音樂には明かるいのよ。私の音樂の才は母樣の方の血から受けてゐるのだつてよく母樣が仰つたわ。叱！秀雄さん、少しおとなしくなさいよ。姉樣の氣も知らないで。私達二人の中のどつちか一人にお金を掛けて仕込んで下さると仰るのだけれど私は若しか菊さんに負けたりしたら、もう音樂教師なんかは止めて、商店の賣子にでもなつて仕舞ふから。」

弟の秀雄は姉には一向御構ひなしで元氣よく口笛を吹き續け乍ら少し離れた所でしきりに樂譜を調べて居る從姉の側にと進み寄つた。

「お菊さんは若し外れたら如何するの。」

「さあ、如何したらいゝでせうね。」若い娘の考は今秀雄の言つた事と、自分の目の前にある樂譜との間に行つて居る樣子である。

「さあ、如何したらいゝのでせうね。」と又同じ言葉を繰返した。

「彼の娘に此の曲は如何かしら。餘り無口なので、少しも嗜好が分らなくて困つて仕舞ふ。こんな樣な調子が合ふかしら。」

「菊さんたら、何て焦れつたい人でせう。嗜好が分らないのですつて。何處の國に弟子の嗜好を心配して

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歩く先生があるものですか。好きだつて嫌ひだつて構はないぢやありませんか。彈かせたらいゝわ。一體あなたには眞の音樂の愛なんていふものは無いのよ。ほんとうに音樂を愛して居るのならあんな調子外づれの練習を毎日々々氣長に聞いて居られる筈はないわ。」

勝江は腹立たしげな調子でかう言ひ放つた。菊子は勝江の斯うした性質には充分慣れて居たから別段に驚きもしなかつた。母の死後色々な事情から遂にこの氣の強い娘と同じ部屋に日々を過さねばならぬやうになつた三年間の經驗から厭な氣持がしたくなければ或る種の問題に對しては絶對の沈默を守るが善いといふ事をも覺えたのである。

「工場の多い下品な町で厭だ」と勝江は始終愚痴をこぼすけれども菊子は「工場の多い町なればこそ」と思つて心ひそかに感謝して居るのである、中流の階級で出來上つて居る町なればこそ大した資格も持たぬ此の二人にも相應に弟子が出來たので、之がもつと上品な場所だつたら屈指の音樂教師も住んで居ようしとても二人が音樂教授で生活して行くなどゝは思ひも及ばぬ所である。

二人の中どちらでも上手に彈けた方をバナート音樂學校の研究科へ入學させようとの伯父の言葉がいよいよ實現されるべき金曜日が來た時には菊子も勝江も等しく胸をさわがせた。其の夜二人は同じ音樂會に出演する事になつて居たのだ。菊子は心配の中にも勝江の話を聞いた時にはほゝえまずゐは居られなかつた。

「腕一本でやり上げるとはよく人の言ふ事で、それも結構だけれど、何しろ今では世間が世間ですからね中々批評もやかまししい、とても引きが無ければ世間には出られませんよ。それでもバナートの卒業生だとさへ言へば弟子は幾人でも出來てよ。けれど若し私が入學れたとすれば私は卒業後は内弟子なんか取りませんよ。(入學るのは自分だといふ自信はアリ〳〵見えた)私は出來る丈け學校と關係を付けて置く事ね。止まつて教へて呉れと賴まれないとも限ら

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ないわ。
秀雄さん、そんな妙な顏をして見せないだつていゝ事よ、人間の身の上なんていふものはどんな風に變るかわかりやしないわ。私は如何も今言つた樣になりさうに思へるの。何しろ、三年間敎へた經驗を持つて居るのですもの。」

「お菊さんだつて三年間の經驗を持つて居るよ。」秀雄は躍起になつて姉の鼻を折らうとする。

「それはさうよ、けれど菊さんは初から私程夢中ぢやない事よ。伯父さんに選ばれないたつて大して失望はしませんわね。」と最後の言葉はおとなしい從妹に問ひかけられてあつた。

「エ、私はあなたの樣に駄目になつたら何もかも投げ出して仕舞はふなんて思つては居ません。」と靜かに答へたが、稍間を置いてから少し興奮した調子で、言葉を續けた。

「勿論私は出來る丈け上手に彈きますわ。でも何だか私は伯父さんが二人とも入れて下さる樣な氣がするの。だつて私達兩方とも善い曲を選んだでせう、そして此の位一生懸命に練習つたのですもの、彈き損ふ筈もないと思ひますわ。さうしたら伯父樣だつてどつちをと定める譯にも行きなさらないでせうよ。」

「さあ、如何でせうね、あの伯父樣は中々の薄情者ですからね。人を落膽させる位何とも思はないのよ。一人と言つたらきつと一人しかやつて呉れやしないでせう。私はどうもあの人は蟲が好かないのだけれど何しろ幾萬といふ財產がうなつて居るのだから、善い顏を見せて置かないのも馬鹿氣て居るから、仕方なしに善くして居るのよ」

菊子は別に勝江の話には心を止めずにしきりに午後の計畫を立てゝゐた――三時過ぎに稽古が二つあるがそれを濟ませて五時の汽車で伯父の町へ出かければ八時には先方へ着く。乘合自動車で音樂會場まで驅け付ければ、自分の出演するまでにはかれこれ一時間の暇があるだらうから、化粧室へはいつて髮をなでつけ、上衣を取り替へる事も出來る。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

勝江の方は其の日の稽古は皆來週迄延ばして、三時間も立て續けに夜彈く曲を練習した。菊子が若い安田夫人の稽古を濟ませて歸つた時には悠々と寢床の上に長い體を延ばして居た。

「勝江さん、工合が惡いのぢやないでせうね。唯休んで居らつしやるの、それならいゝけれど、私は若しや氣分でも惡いのかと思つてびつくりしましたわ。」と言つて居る最中に玄關で案内を請ふ人がある。出て行つて見れば有名の美顏術應用の髮結が立つて居る。菊子の頭には此の人を見れば夜會と舞踏會より外には浮ばないので、勝江が案外平氣な調子で、

「どうぞ最新流行のスタイルにね」と言つて其の人の前に座つた時には少なからず肝を冷やした。

「菊さん、私は伯父樣と一緒に御夕飯を頂く約束をしましたから、三時の汽車で行きますよ。」

菊子は未だ一人稽古が殘つて居るから三時の間に合ふ樣に仕度は出來ぬと答へた。

勝江は如何にも菊子を憐れんだ樣な笑ひ方をした、實を言ふと、彼女は菊子の來る必要を認めなかつたのだ。どうせ選ばれるのは自分に定まつて居ると思つて居たのである。

最新流行のスタイルに髮を結ひ上げた勝江を見て何と言つていゝものか菊子は一寸まごついた。全く顏付が變つて仕舞つたので、まるで他人と向き合つた樣な氣がした。

菊子が鞄片手にステーションに驅け付けて、切符を買はうとそれを下した時には時計は五時二分前の所を指して居た。「お早くお乘り込みを願ます。」といふ太い聲に驚かされてつりを受取るが早いか夢中で走り出し今や出ようとする汽車にやう〳〵の事で車掌に助けられて乘り込んで、ホッと一息。切符切りがヒョッと目を上げると最前の若い人の鞄が殘つて居る「ソレ」と言つて走つたが、丁度汽車が煙を吐いて出た所であつた。鞄が遺失物留置所に入れられた時分に菊子は忘れ物を思出して、誰でも構はず其處に居る人の肩にしがみ付いて泣いて〳〵泣き盡し度い樣な氣持をして居た次のステーションで下りて引き返さうかとも思つた、然し菊子には優しいに似合はぬ一種の氣分が有つた、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

秀雄はいつも笑ひ乍らそれを「投機氣」と呼んでゐた。如何かなるだらう。勝江はいつも用意周到の娘だ、若しかして一着位餘分に上衣を持つて居るかも知れない、何しろ衣服で彈くのでは無い。かう思つて菊子は運を天に任せて目を閉ぢた。

勝江は氣の毒がつた、然し、何もかも菊子の心掛が間違つて居るから起つた事だといつた。

「だつてあんまり向ふ見ずに働くのですもの。菊さん、これは私の考ですけれどね、若し私があなただつたら今夜は彈きませんよ。その氣分で落付いて彈けるものですか。それに其の衣裝では伯父樣だつて少し赤く成りなさるでせう。」

流石の菊子も氣を惡くした。

「私はさう思ひませんわ、伯父樣は着物の品評をなさるのぢやないでせう。私の彈き方を御覽になるのですもの。勿論これはイブニング、ドレスでもありませんし、眞白でもありませんが、大して何も惡いといふ所もないでせう。」

「勝手に御爲なさいよ。」勝江の調子が斯うなつた時にはもう論をしても無駄なのである。菊子は言葉を改めた。

「唯ね、私の譜はみんなあの鞄の中に入れてありますので、困つて仕舞ひましたの。勝江さん、何か一つ丈け私に借して下さいませんか。一つ丈け初めに譜を見て彈けば若しもう一つ彈けと言はれた時には何か短い曲の暗誦してあるのをしますから構ひませんけれど、初めはどうしても何かしつかりしたものでなければいけませんし、どうぞですから一つ借して下さいませんか。」

人間といふ者は我儘なものね。自分の不注意から困つて來れば平氣で外の人のものでも何でも取らうとかゝるのですもの。菊さん、さう思ふ樣には行きませんよ、どうでもあなた獨りで工夫なさい。第一彈きに出るのが氣狂沙汰だと思ふけれど、それもあなたの勝手なのだから、善い樣にしたらいゝわ、私はあなたのに爲自分のものを一枚だつて出しませんよ。」

菊子はスーッと伯父の側へ行つて挨拶した。一つには早く自分の見すぼらしい(勝江と比べたら)姿を見せて置くためである。伯父は自分の側に居た貴婦人に姪を紹介して若い時の友人だと伯父は語つた。菊子は此處で第一部開演のため、幕が上がるまで此の二人と話して笑ひ興じて居た。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

島原女の取締について

奥　きく

一月三十一日、ミス●カウチ、奥の兩人は長崎縣廳へ參りまして島原女の取締につきて請願書を携へ知事教育課長、警察部長に御面會を求めました。御忙しい中ですが、快く御迎へ下さいました事を感謝いたします。

知事樣はよく私共の御話を御聞き下さいました、そして其等の點につきては、出來る丈は盡して居る筈なれど猶充分力を盡さんと申されました、廓清を差し上たる處毎號本部より寄贈を受け居るが讀む時がない爲にとの御言葉故是非讀んで頂きたきむねを述べて辭す

次に教育部長に御目にかゝりました、部長もよく私共の願を聞きとられ、九州部會が如何なる方法を以て働くかとの御訊問がありました、南高來郡の教育者の覺醒を促す爲に手紙又雜誌廓清等を送付し又彼地に於て此問題の爲に演説會を開く事及矯風會より救世軍に長崎に分營を置かれんことを急がるゝやう乞ひ私共と力を合せて働きたき考等を述べたり。

教育部長の御紹介によりて警察部長に御面會をなす部長は請願書を一讀せられて、第一の點につき警察が目下取り居らるゝ周密なる事を懇々と説明されました斯かる行き屆ける警察の眼を猶くゞつて醜業に導くもののある事を恐れました、目下島原地方及長崎に於ても貞潔の觀念が如何に痲痺し居るかといふ事につきお話を進めました、ミス●カウチは島原の警察が幾分綏漫である事を例を引いて聞きし由を述べ一層の取締を望まれました、部長が申さるゝには如何しても根本の教育からかゝらねばならぬ故家庭の教育が大切である田舍の婦女は處女の貞潔といふ事につきて何も知らぬものさへ多いと御自身の先任地にて召し使はれし女中の例につきてお話がありました。

海外醜業婦が金を送る事、又金を持ち歸りて家を建

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て華美な風をして「見せびらかす」といふ事が一番困る事であるとは知事初め教育、警察兩部長とも御同意見でありました。

九州部會が此等の點につきて力の限りをつくして戰ふべき事は申迄もなき事で御座いますが、各地支部の同じ思の姉妹等の厚き祈は日夜願ふ處で御座います。

本年の議會に於ては熱心なる齋藤代議士によりて我婦人矯風會が廿餘年來提出せる在外賣淫婦取締請願が委員會に滿場一致を以て通過したる事は實に感謝の外なき事であります、此際私共其本源地である九州部會員は努力奮闘してあはれむべき姉妹等が僞はりの甘き言葉にまどはされて恐ろしき死の地に渡る事なきやうつとめねばならぬ事と存じます。

聯合演說會

記者

二月十二日午後六時から神田青年會に於て我會と廓淸會との聯合演說會を開く、入場料金五錢也。

一、娼妓三百人研究　山室軍平氏
一、人生の鼓吹者　内崎作三郎氏
一、徹底的生活　向　軍治氏
一、米國の醜業婦問題　有馬純淸氏
一、民族衛生　油谷治郎七氏
一、故人を弔して矯風の必要を說く　矢島楫子氏

矢島會頭は禁酒會長安藤太郎氏の令夫人の御昇天につき、深く同夫人の德を慕たはれ、夫人の事を思へば益々主義擴張の爲に働くべきものであると此演說會にて述べられました、丁度故夫人が書かれた牡丹の畫を染め出したる富久紗を會集に示されてやさしき夫人が日本禁酒同盟會の礎となられし其雄々しき信仰の力に一同は勵まされました、來會者は八百餘名。

可憐な手紙

山川まし子

おもひがけない時思ひがけない人から、音信せらることはほんとうに嬉しいものでございます。夜學校に、暫らくの休暇が與へられた頃から、自分に當てた見馴れぬ、筆蹟の手紙を受取つては、裏を返して見て「ア、夜學の……」とおもはず微笑する樣な、經驗を

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

屢々致します。とり〴〵の書振ながらいづれも僞はらず飾らずの眞率なところに、得もいはれぬ美しさを感ずるものでございます、左にその中の一二をお目にかけませう。皆原文のまゝでございます。

宿下り中の人からの手紙、

二三日あとに、ゆきがたくさんつもつたそおですが、さぞおさむいことでございませよ、おからだをおたいせつになさいまし、はやくおてがみあげたいとおもひながら、つひ〳〵おそくなりまして、まことにすみませんでした。どうぞおゆるしくださいまし、みなさんもさぞごねしん(御熱心)でございませよ、私もはやくごやかい(御厄介)になりたいと、おもひます、一はしさまにも(市橋様)みなさんにおよろしくおつたいくださいまし、どうぞこんなてがみですけれど、一ごおゆるしくださいまし、こんごはうまくかいてさしあげます、なが〳〵ごぶさたしてをりまして、まことにもしわけ(申譯)がございません、どうぞおゆるしくださいまし、せんせいさんはいかがおくらしですか、あいかはらづゑべすさま(惠比壽様)のやうな、おかをしていらつしやいますか、わたくしはまいにちあけてもくれてもせんせいのことばかりかんがいてをります、じぶんしとり(獨)でおもひきれませんで、どこい(何處へ)まゐりましても山川さんのことばかりおはなししてをります、みなさんがときよ(東京)のものははくじよ(薄情)だといゝますが、ごおしてそんなしんせつなしとはあつたんべのお、とはなしてをりました、大ほきいひとははしやも(わしはもう)はやくがきらを、いがくしてそゆせんせいのところで、しこんで、いただきたいといふものが、たくさんあります、ほんとに、はたくしは、せんせいさまのことは、しんでもはすれられません、わたくしのうちの、よめさんは、ひとがはろくて、うち中のしとをいちりまして、せけんのしともあすこのよめさんはきつくておやはとにかく、おなつさんのいもとは、かはいそおだといゆはなしばかりで、私もほんとに、かはいそおだとおもひますけれども、いまさいほ(裁縫)をならいにいつてをりますから、ならひついでにもすこし、ならはせませよかとおもつて、かんかゑてをりますと、ほにんはいしよに、いきたいいきたいといつてをりますがどちらにしたらよろひゆ(宜しう)ございませよ、せんせいさまのごぞんじのかたで、しんせつなうちは、ございませんか、ちよつとおたづれいたします。私も十日ごろに、かいりますからよろしくおれがいもおします、はやくかいりたいかいりたいと、おもつてもやつぱり、そゆわけにいきません、このてがみは、おはかりになりませんでせうかおゆるしください、おはかりになりませんでしたら、やぶいてすててください。

最後にこれは現在の通學生ではありませんけれども、時々話に來たりしまして、新聞雑誌を送つて居ります

山川先生、おろす中に、御伺ひ致し、誠に失禮いたします、先日より種々なる、御世話様に相成り、有難先生の御厚意を感謝いたします、私使の歸途、一寸お立寄致しましたのです、矢島先生にお目にかゝり、婦人新報を五册戴きました、先日より御送り下された、ときのこゑや、婦人新報を、故國の友へ送りました、皆大喜でございます、先生にお目に掛り度しと思ひ居りますけれ共、私も勤の身でございますから、これで御めんこうむりますそれからときのこゑの代金、只今持參致しましたのです、少なうともお受下され度、早くに持參致すはずでしたが、追々御無沙汰致し、誠に相すみませんでした、何卒先生お心惡からず思召下され度御願申上げます。

昨年の始めは裁縫をするものが多數でしたが、本年は反對で讀書算術といふ人の方が大多數で御座います。

訂正

「神戸同情會成る」と題して二月號に記載せし記事は、神戸支部には關係なく、全く城ノブ子姉が單獨事業として經營さるゝものなる事を知りました、記者の誤りから神戸支部の報告の如く取り扱ひました段は惡しからず願ます、今茲に改めて訂正いたします。(記者)

○酒と戰はん(讃美歌、二七三の譜)

一 吾等は酒と戰はん　勝利の誓手にぞあり
敵はつよくも神ませば　幼き友よ歌ひ進まん
(いさめ正義のつはものよ
すゝみて酒と戰はん)

二 よしやあくまの　世なりとも
吾等はなどて　ふくすべき
敵はつよくも神ませば　幼きともよ歌ひすゝまん

三 心も身をもいさぎよく　最後のかちをのぞみつゝ
友よきたれよ諸ともに　うたひついさみつ戰はん

○坊のお願(鐵道唱歌の譜)

一 父様〳〵お願ひします
鬼の子供が住むといふ
きいろい水の其お酒
のむのをやめて頂戴な。

二 鬼の子供はちいさいけれど
坊の大切な父様の
おなかにはいると強くなる
どうぞのますに頂戴な。

三 たつた一人の大切な父様
坊のお願は一生懸命
鬼の子のゐる其酒を
のむのはやめて頂戴な。

各地通信

本部

大正五年二月七日、常置委員會を事務所に於て開く、本年に入りて初めての大雪降なりき、出席者、矢島楫、根本德、小崎千代、ガンドレット恒子、粟屋榮、田山勢、藤井孝、守屋東、板倉梅、岩村安、ミス、ルエス城戸順、松宮新、飯田孝、杉本鉞、以上十五名。會頭の祈を以て開く前回記錄朗讀及點呼ありて議事に入る、各委員を選定して討議する事に決す、一、横濱支部を代表して城戸順姉出席されたるにより大會につきての相談をなす。缺席の通知に接したるは、井深花、山東葵、淸水富貴姉なり。夕食後委員會を開き散會したるは十時なりき(藤井)

慈愛館

大正五年一月廿五日午後二時半大久保慈愛館内に於て理事會を開く、矢島理事長の祈を以て初む、出席者の點呼ありて後議事に入る。出席者、矢島楫。ミススペンサー、ミス、パアンフアインド。ミセス、メーヤ。ミセス、アレキサンダー。守屋東。ミスペンロッド。ミセス、ヤコーレー。渡瀨かめ。小崎千代。ミス、ホイトマン。ミス、ルエス。の十二名なりき。

一、クリスチヤンムーブメントに慈愛館の報告を唯に依賴すべきか(ミス、パアンフアインド、他二名)

一、每年一月に開く集會を以て豫算を作り役員の改選及補缺を定むる事(可決)

一、寄附金募集の方法

甲、館の狀況を寫眞入にて印刷せる小册子を作成し配布する事

乙、年一回全國の敎會に依賴して献金を乞ふ事

丙、各敎會に此事業の爲に祈會を開かるるやう依賴する事、理事は出張して館につきての説明及報告をなす事(以上可決)

一、來る一月廿六日より廿九日まで開催さるゝ婦人修養會の席上にて慈愛館の狀況を述べて全市にある婦人が此問題に後援さるゝやう依賴する事につきて理事一同署名して同會に送る事

一、ペンロッド、スペンサー兩姉より大正五年度慈愛館維持費の豫算案として三千四百八十六圓六十錢の細目に亘り説明あり可決此内金千五圓也は日本人側の負擔となる。ミス、ルエスの祈を以て閉會、午後六時(守屋)

高崎支部

一月廿八日午後高崎キリスト敎會牧師館に於て例會を開く井上夫人の司會岡部牧師の講演ありき、書記會計の報告役員の改選、會長岡部なを、會計井上千代と決定、出席者十四名に過ぎざりしかど惠に滿ちたる樂しき集なりき、閉會後茶菓を喫し四時散會(井上)

吳支部

十一月廿五日(木)大雨なりしが定刻二時を少し過ぐる頃には廿餘名の會員集まり大正四年最後の例會は十時支部長司會の下に初まる、十時姉の神戸土産物艦隊歡迎會の話面白く有益に伺はれたり軍人ホームにつきて種々語られ午後三時半過散會。大正五年一月十八日、救世軍山室大佐來吳の報に接し至急役員會を開き廿四日午後日本基督敎會に於て集會の事に可決、案内狀を作り會員有志は訪問誘引に一週間を用ゐ及ぶ限りをつくせり廿四日には午後三時より十時姉司會の下に開會有志數名は三時六分に來吳の大佐を驛に出迎ふ三時半無事敎會にお著の大佐は直に講演につらる。聖書馬太傳十一〇一—六を以て弱者の友なるキリストと題して神學者にも極めて了解しやすく

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

話されたり、一同多大の感動をうく、會衆約二百名會堂に滿ち始めて宗教談を聞きし人も少なからざりき、此日献金八圓七十七錢五厘は救世軍に寄附せり。

我會は先年十二月の海軍異動にて多くの會員を失ひたるが希望を以て會員一同は奮勵せんことを期せり。

水戸支部

一月廿九日午後二時より仲町日本基督教會に於て水戸支部例會を開く、會長司會、禮拜を以て初む川田夫人箴言卅一章を讀み賢き女につきて話ありき、事務にうつり記錄書記前會の記錄朗讀役員會の報告、通信書記の報告ありたり、決議事項左の如し。

一、毎會例會の報告を本部に通信する事。

一、本部より近況を通信すべき報知に接したる事。

一、慈愛館理事會の報告。

一、當會員小川春子夫人の愛孃の御永眠に對する慰問文につきての返書披露。

一、會員竹内夫人の同情すべき御近況に對し、

會長はコリント後書、一〇三―五、朗讀せらる會計。衛生。法律。母。花の課等の報告ありき。此日は教育課の主催にかゝるを以て教育課 長以後の司會をなさる。

掛圖につきて或は諸外國の禁酒につきて小川、早川、加藤木の三夫人の話及渡邊きよの姉の本部訪問談等あり其他諸姉の熱心なる談話交換の内に四時十分閉會す、出席者十五名(鈴木すゞ)

佐賀支部

昨年來有用なる會員數名移轉せらるゝ非運に逢ひ平山姉は鹿兒島縣の志布志へ會計の服部鶴子姉は東京千駄ケ谷の聖愛幼稚園へ其他の働手を失ひたる結果一時休會の有樣なりしも我等の祈は聞き入れられて舊冬數名の新入會者を得役員の選擧もなし人格あり年功ある小川爲尾姉を書記に下村芳野姉は會計に就任せらる、新年の例會を一月十八日花房小路の幼稚園に催す此日はパオルス女史の「靈の宮殿」と題する有益なる講話ありたり出席者十八名、新入者、楢崎牧師夫人、後援者としてピーク姉、リパード姉、パオルス孃、エカルド孃を得たり(和佐さく)

札幌支部

一月廿日午前十時より北辰教會にて新年親睦會を開き長友姉司會 辻會 長の勸話あり夫より一同晝食を共にし樂しく遊びをなし樂しく談笑の内に歡を盡して四時散會したり出席者廿五名、尚當支部の發起にて來る紀元節には歐洲戰亂の爲慈善音樂會を催す事となり目下準 備中なり(書記海老澤まさ子)

小石川青年部

二月六日午後二時開會、出席者十九名讃美歌聖書祈禱の後點呼にうつる、書記の前回記錄、花の課、會計の報告あり受入の動議に贊成ありて通過後、本日の議事に入る。

一、三四月は丁度學生の卒業期及入會期なるを以て轉居又は上京されたる會員に當支部に所屬さるゝやう他の青年部に手紙を送る事の可否。

一、贊成ありて可決、書記其任にあたる事。

一同の感話ありて讃美歌を唱ひ主の祈を以て閉會す、大會に出席代員を出す爲の補助費用としての献金をなす、(四十二錢也)

引き續いて杉本部長の送別會に移る讃美歌三二三番を合唱し小山副會頭の送別の辭ありて杉本部長は凡ての事に信仰を持つこと神より與へられたるものを延しこれを磨く事等慈母の如き優しさを以て諭されたり、讃美三九一を唱ひ岩村副部長の祈禱を以て一先づ閉會し後オルガンピアノ歌とを以て別をなしみ茶菓を喫しつゝ風寒き日なりしかども暖かく集會を終る(今井)

水戸青年部

一月廿六日午後三時より會長司會の下に禮拜を以て開く、花の課、研究課の課長を選び、事務に移る。

一、雜誌廓淸を茨城縣知事に毎月送る事。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、日本國中の支部の地名を地圖上に記する事

有終りて談話會に移る諸事は各々方面を異にしたる立場より有益なる話をなせり、新入會員五名を得たり、新年に際し一層希望を持ち感謝のうちに閉會、集會者二十二名（書記）

秋田少年禁酒軍

本年度第一回例會は一月二日開催の筈なりしも都合により九日午後二時半より四丁目教會堂にて開けり、定刻までに集まるもの六十七名、椅子は悉く是等の勇士の占むる處となる、菅原會長開會を宣す讃美祈禱誓約朗讀聖書交互朗讀を終りて來賓石井牧師の勸めあり各勇士は忍耐と勇氣とを以て一層奮戰すべき事を教へらる、親睦會に移る各樂しく遊ぶ四時すぎ閉會來賓數名ありたり（書記）

麻布鳥居坂少年禁酒軍

大正五年二月二日午後二時半より本校講堂に於て少年禁酒軍人の懸賞演説會を開く、司會者田邊大尉讃美歌二九七番を一同にて合唱、聖書朗讀及祈禱二階堂部長

演説、一、猩々—宮崎まつ子、二、商人の失望—宮長たま子、三、蜘蛛の巣—小池ひさ子、四、若い兵干になりたう御座います、—田中靜代、五、煙草と空氣—土肥幸子、六、禁酒桃太郎—福井榮子、讃美歌、第二編の二百五十番を矯風部役員一同にて唱ふ間に審判官は別室に於て評議す、守屋少年部長より此日の受牌者福井榮子姉にメダルを授與さる續いて演説者一同に記念の品物を渡さる、一同讃美歌二四九番を唱ひ飯田孝子先生の祈を以て終る、時に午後三時廿五分（田邊大尉）

千駄ケ谷少年禁酒軍

二月廿二日午後二時開會司會者渡邊一高、「我等の戰」を唱ひ一同起立誓約朗讀戸塚先生の祈禱及お話あり少年新報の朗讀をなす、廻覽雜誌を作りて軍人の聯絡をとる事に相談決定す、矢島戸塚兩先生の禁酒談を伺ひて閉會す、來會者三十六名來賓三名なりき。

フレンド女學校青年部

昨年九月當校內に於ける各會の聯合と共に青年部にも多少の改良を加へ、凡てを有實なるものたらんと望みたり、役員及委員は會長副會長會計書記勸誘員のみとし、部員一致して其責任を負ふものとす、事務官は會長の必要と認めたる時之を召集し役員會は屢々開きて會の前途或は現在の働に對して相談す、二月三日杉本部長の送別會を開く、部長を待つ間を利用してルエス師より米國矯風會の發展の經路より日本の前途に對する此事業に於ける希望を述べられたり、平川校長の感話ありたり、現在會員六十一名惠みのもとに進まんことを期す。（吉田）

會員消息

○小崎夫人母堂、横濱共立神學校內に起居さるる岩村老姉は過日來病床に親まる御回復を祈る

○ガントレット恒子姉、要用の爲上京中なりし山口支部長なる同姉は廿六日歸山せられたり。

○杉本鉞子姉、二月廿五日出帆渡米の處都合により三月廿四日春洋丸にて出發と變更さる。

○本多副會頭、寒さにもかゝはらずお障りなく起臥さるゝ事を喜ぶ。

○益富政助氏、鐵道青年會の爲に九州に出張中の處熊本縣人吉にてチブスに犯され人吉遞病院に十五日入院さる、同氏の上に神の御手加はりて一日も早く回復されん事を祈願す。

○ミス、スペンサー二月五日横濱出帆の地洋丸にて歸米さる、同船にてパンペテン姉も歸國。

○市內は御報知次第持參
○地方は御年頃と品物と御知せ頂き御送付仕候。
呉服物なんでも
○問屋より直接故必廉價。
○利益の半額は矯風會へ寄附いたし居り候。
東京市四谷區愛住町九四
齋藤ふく

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

編輯室より

エー・エム

○三月と申ますと學校に通ふお子樣をおもちの方々は種々な御氣苦勞もおありになりませう、編輯室なども丁度卒業試驗のやうに思はれます大會を四月初めに控へて居りますので、何かと心せはしくいたしてゐます

○會頭は女子學院の本年度の卒業生に送る爲の書を毎日靜かに認めてお出になります、此寒空に會頭が出席し給ふ會合が週に二回位もありますが、元氣な御樣子でいつも電車で御出掛けになります。

○昨年の五月以來開かれて居る婦人記者俱樂部は、今月も編輯室で開かれました、一回毎に親しみも加はり話も進で益する事が多い樂しい會合であります、何しろ電車に近い便利な場所といふ事が喜ばれて居ます。

○二月號が特に布哇に百部出た事は感謝の外ありません、願はくは續いて此喜を得たいと思ふて居ます、各支部でも五部或は八部と新講讀者を御紹介下さることの報を得る毎に、深い御同情をうれしくよろこんで居ます。

○今月は各女學校の生徒募集廣告を掲載する事になりました、廣告といふものが、今日の世の中に彼我共に益のあることであつて見れば、一つも多い事を喜ばねばなりません、會員の御援助を得たいものであります

○ミス・デビスさん今のスチーブン夫人は一月十五日に男子御出產になりました、御主人から美しいカードに「あなたのまだ御存知のない可愛らしいお友達を御紹介いたします」と書いて御報らせがありました。

○御歸國の時にデビスさんに差上た白絹が、御結婚の前祝となり今また男子の御誕生を祝ふ事はお目出度事であります、赤チャンのお名は、ジョン・スカットといふのです、やつぱり三郎チャンとおつけになりませんでした。

○編輯室には時々遠方からめづらしい贈物を頂きます地方の會員で御上京の節はぜひ御立寄下さいませ、一杯の水でも配けて頂くといふのが、茲の主義で御座います、多い時は十人餘でせまい室に食卓をかこむことはめづらしくありません、會頭はいつも心からの感謝をさゝげて下さいます。大會に御面語を樂しみて!!

生徒募集

一本科一學年　二十名
（尋常六年卒業のもの）
一本科二學年　若干名
（高等一年修業のもの）
一本科三學年　若干名
（高等二年卒業のもの）
右各學級とも試驗の上入學を許可す
▲入學願書差出期日は三月末日まで
▲寄宿舍の設備あり
文部大臣指定出願中、近日指定認可の筈

姫路市
私立日の本女學校

豫科本科に於て高等普通教育の外完全なる英語及音樂を敎授す英語は豫科より西洋人敎授す◎尋常卒業は豫科へ高等小學卒業は本科へ編入す

横濱フェリス女學校

英語師範科は高等女學校卒業生に三ケ年英語を修せしむ高等科は本邦女子敎育最高學府の一◎高等科入學は試驗を要す申込期限四月八日但申込過多の時は期限前に締切る事あるべし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

生徒募集

●本校は婦人傳道志望者を養成す
●四月八日新學年を開始す
●満十八歳以上にして高等女學校卒業程度の學力を有する者より採用す
●規則入用の向は郵劵添附申込まるべし

横濱山手一二二

聖經女學校

◎生徒募集

私立駿臺英和女學校

△場所　神田區駿河臺袋町十番地
△尋常卒業者は無試驗
△高等普通科各級(女學校程度)
△英語オルガン、ピアノの特別科設置あり。

生徒募集

女子學院

東京市麴町區上二番町三三。電話番町五四五九

○尋常卒業生は無試驗にて本科一年に入學を許可す。
○高等科一、二、三、各學級補缺若干名試驗の上入學許可。
○寄宿舍の設備あり内外の敎師同居にて懇切に監督

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京府知事 井上友一 家庭學校長 留岡幸助 兩先生推薦
基督教婦人矯風會長 矢島楫子 女子大學附屬幼稚園主任 甲賀ふじ子 兩女史親閲
土方伯及股野琢兩閣下題字並詩
東京帝國大學教授 中島力造、松本亦太郎兩博士序
男女高等師範 乙竹岩造 三教授序
佐々木吉三郎、下田次郎
『富と發展』著者 平瀨龍吉著

兒童問題の將來

一名『金傑富豪と風雲』

兒童問題の活精神を花の如き美文で誰でも解るやう、面白く述べたもので兒童の發展を望む家庭では是非一本を座右に備ふべき近代稀有の好著、女學雜誌『女王』紙上及其他で『兒童問題、家庭問題、國民道德問題に對し穩健なる著者の精神を平易なる新體詩風に書きくづして誰にも讀み易く述べたるもので、東西の偉人、英雄富豪などが風雲に乘じて成功したる事例を巧に織込んで、興味の中に其精神を會得せしめんとした處に本書の特長がある』と。評したもの洋裝頗美本價壹圓參拾錢 送料拾貳錢

東京小石川區大原町一四
發行 幸運社 振替三一八八九番
發賣 東京神田 東京堂 (振替二一七〇番)

■毎週金曜日發行(一部郵送料共金五錢)

婦人週報

主幹小橋三四子

第二卷第八號主要目次(二月十八日)

□女は人生の鼓吹者……內ケ崎作三郎
□物價騰貴の此頃……小橋三四子
■迷子の話(村田)■店頭より(鄰美堂主人)■今年の流行
◎寄宿舍の獻立調べ(趣味あり實益ある記事)
■何が自分の身體に適するか(澤田新雲)■今週の惣菜
□竹越竹代論(冬湖學人)□名女傳 スタウ夫人…琴子
■人樣々の化粧の仕方(小川みち子)■童話の謎 シッシャ人

▼全譯小說 何處へゆく(第二卷一號より連載中) 松本雲舟譯

第二卷第九號主要目次(二月廿五日)

□男爵夫人の自殺……向軍次
□卒業から嫁入まで……小橋三四子
■帝國ホテルの料理場を見る記(一記者)■芝居の女から
◎雛祭と子供(▽雛の團欒な故郷に…野口幽香子 ▽甘酒と雛壇に…片山博士 ▽我が家のお雛さま…田中千代子)
■春の裝 牛澤千枝子 ■入浴と散步(新雲)■短歌「夢」
□廣岡淺子論 □子供の咳の手當(唐澤博士)
■童話 西洋の楠公 ■子供の智慧 ■雛の馳走

(明治四十五年六月廿五日第三種郵便物認可)婦人新報第二百廿四號(大正五年二月二十八日發行毎月一回發行)

家族の者がお互に、

喜ぶ顔を見やうとするならば、
銘銘體を丈夫にする事が大切です。

さうするには是非共
品質最良の

ライオン歯磨を使つて

歯を丈夫にするが何よりも初(はじめ)で、
又何よりも肝腎です。

本誌定價一部金六錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA